



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 日新製鋼株式会社  
 コード番号 5413 URL <http://www.nisshin-steel.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳川 欽也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 桑迫 宏和

TEL 03-3216-5566

四半期報告書提出予定日 平成30年11月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	300,047	2.8	2,986		1,123		18,112	
30年3月期第2四半期	308,781	22.7	13,976	226.0	14,829		9,628	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 21,894百万円 ( %) 30年3月期第2四半期 9,191百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	165.26	
30年3月期第2四半期	87.84	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	710,029	224,191	29.7
30年3月期	711,989	247,860	32.8

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 210,654百万円 30年3月期 233,582百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		15.00		15.00	30.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	2.6	1,800		2,000	89.4			

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	109,843,923 株	30年3月期	109,843,923 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	239,596 株	30年3月期	238,416 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	109,604,825 株	30年3月期2Q	109,608,714 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）のわが国経済は、引き続き雇用や所得環境の改善が続くなか、個人消費や設備投資などの内需が順調に持ち直すなど、緩やかな回復基調となりました。

鉄鋼業界におきましても、底堅い国内鉄鋼需要に加えて、海外においても堅調さを維持しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、製品の安定供給に努めるとともに、足下の需要を着実に捕捉し、コア製品の拡販および収益最大化を一層推し進めるべく、開発・生産・販売が一体となった事業活動を展開してまいりました。

しかしながら、7月に発生した平成30年7月豪雨や9月に発生した台風21号等の影響により、一部の設備に大きな損傷を受けるとともに、一時的な操業の停止等を余儀なくされました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高 3,000 億円（前年同期比 87 億円減収）、営業損失 29 億円（同 169 億円減益）、経常損失 11 億円（同 159 億円減益）、親会社株主に帰属する四半期純損失 181 億円（同 277 億円減益）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少（△30 億円）等があり、前連結会計年度末（平成30年3月末）より 19 億円減少し、7,100 億円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加（137 億円）、災害損失引当金の増加（135 億円）、有利子負債の減少（△16 億円）等があり、前連結会計年度末より 217 億円増加し、4,858 億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失（△181 億円）、その他包括利益累計額の減少（△31 億円）、剰余金の配当（△16 億円）等があり、前連結会計年度末より 236 億円減少し、2,241 億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復が続くことが想定されますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、自然災害および予見不能な事態の発生が経済に与える影響についても懸念されます。

鉄鋼業界におきましては、鋼材需給は引き続き堅調に推移することを見込んでおりますが、米国の保護貿易的な動きによる影響などに注視することが必要となっております。

このような中、当社グループにおきましては、平成30年7月豪雨や台風21号等の自然災害による損害からの早期回復に努めるとともに、「2020年中期経営計画」で掲げた各政策を着実に推進してまいります。

業績見通しにつきましては、未定としておりましたが、以上の経営環境や施策の取り組みを勘案し、平成31年3月期通期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の連結業績予想は、売上高 6,300 億円、営業損失 18 億円、経常利益 20 億円となる見通しです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、引き続き未定とさせていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,772	14,587
受取手形及び売掛金	65,251	62,242
有価証券	5,266	1,039
たな卸資産	152,001	170,894
その他	15,924	14,531
貸倒引当金	△512	△399
流動資産合計	252,703	262,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,013	76,324
機械装置及び運搬具(純額)	118,839	111,847
土地	72,700	72,696
その他(純額)	10,830	10,780
有形固定資産合計	281,383	271,649
無形固定資産	13,946	14,206
投資その他の資産		
投資有価証券	112,635	110,327
退職給付に係る資産	30,117	30,445
その他	21,579	20,923
貸倒引当金	△377	△418
投資その他の資産合計	163,955	161,278
固定資産合計	459,285	447,133
資産合計	711,989	710,029
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,770	129,551
短期借入金	65,127	52,767
コマーシャル・ペーパー	22,000	51,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
災害損失引当金	-	3,810
その他の引当金	147	254
その他	46,954	42,432
流動負債合計	270,000	289,816
固定負債		
長期借入金	116,874	108,540
特別修繕引当金	8,705	8,831
災害損失引当金	-	9,768
その他の引当金	1,427	1,396
退職給付に係る負債	47,871	48,022
その他	19,249	19,462
固定負債合計	194,128	196,021
負債合計	464,128	485,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	76,345	76,345
利益剰余金	89,820	70,084
自己株式	△573	△575
株主資本合計	195,592	175,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,001	23,633
繰延ヘッジ損益	△13	△60
土地再評価差額金	458	439
為替換算調整勘定	10,103	7,503
退職給付に係る調整累計額	3,439	3,283
その他の包括利益累計額合計	37,989	34,799
非支配株主持分	14,278	13,537
純資産合計	247,860	224,191
負債純資産合計	711,989	710,029

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	308,781	300,047
売上原価	267,238	273,936
売上総利益	41,543	26,111
販売費及び一般管理費	27,567	29,097
営業利益又は営業損失(△)	13,976	△2,986
営業外収益		
受取利息	53	90
受取配当金	779	901
持分法による投資利益	2,400	2,690
為替差益	-	336
その他	474	626
営業外収益合計	3,709	4,645
営業外費用		
支払利息	1,865	1,006
出向者労務費差額負担	205	227
為替差損	257	-
その他	527	1,548
営業外費用合計	2,855	2,782
経常利益又は経常損失(△)	14,829	△1,123
特別利益		
投資有価証券売却益	-	698
事業譲渡益	-	496
特別利益合計	-	1,194
特別損失		
固定資産除売却損	189	210
減損損失	-	1,010
災害による損失	-	15,090
投資有価証券評価損	1,404	-
借入金繰上弁済関連費用	1,016	-
特別損失合計	2,610	16,311
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12,219	△16,240
法人税等	2,874	1,997
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,345	△18,238
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△282	△125
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9,628	△18,112

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,345	△18,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,952	△371
為替換算調整勘定	△669	△1,467
退職給付に係る調整額	△435	△173
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,001	△1,644
その他の包括利益合計	△154	△3,656
四半期包括利益	9,191	△21,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,482	△21,284
非支配株主に係る四半期包括利益	△291	△609



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

### 3. その他

その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当社と新日鐵住金株式会社とは、2018年5月16日に開催した両社の取締役会において、2019年1月1日をもって、株式交換（以下、「本株式交換」といいます）により、当社を新日鐵住金株式会社の完全子会社とすること（以下、「本完全子会社化」といいます）を決議し、同日付で株式交換契約（以下、「本株式交換契約」といいます）を両社間で締結いたしました。本株式交換契約が、2018年12月頃に開催予定の当社臨時株主総会において承認された場合、当社株式は2018年12月26日をもって、東京証券取引所における上場が廃止となる予定です。

また、当社と新日鐵住金株式会社及び新日鐵住金ステンレス株式会社は、2019年4月1日を目途に、当社のステンレス事業（鋼板、鋼管）のうちの鋼板事業及び新日鐵住金株式会社の特殊ステンレス事業（鋼板、形鋼）のうちの鋼板事業の一部を新日鐵住金ステンレス株式会社が承継すること（以下、「本ステンレス鋼板事業統合」といいます）をそれぞれの取締役会で決議し、2018年5月16日に本ステンレス鋼板事業統合に係る基本合意書を三社間で締結いたしました。

詳細につきましては、平成30年5月16日公表の「新日鐵住金株式会社による日新製鋼株式会社の完全子会社化に係る株式交換契約の締結並びに新日鐵住金株式会社、日新製鋼株式会社及び新日鐵住金ステンレス株式会社のステンレス鋼板事業の統合に係る基本合意書の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

## I. 2018年度第2四半期決算

## 1. 損益状況等

(億円)

	No	2018年度上期			2017年度	差異	
		4-6月期 (実績) a	7-9月期 (実績) b	(実績) c	上期 (実績) d	① c-d	② b-a
売上高	1	1,514	1,486	3,000	3,087	▲ 87	▲ 28
営業利益	2	▲ 2	▲ 27	▲ 29	139	▲ 168	▲ 25
経常利益	普通鋼	3	▲ 6	▲ 9	▲ 15		▲ 3
	特殊鋼	4	▲ 3	▲ 6	▲ 9		▲ 3
	小計	5	▲ 9	▲ 15	▲ 24	▲ 117	▲ 6
	ステンレス	6	16	▲ 3	13	▲ 42	▲ 19
	計	7	7	▲ 18	▲ 11	▲ 159	▲ 25
親会社株主に帰属する当期純利益	8	11	▲ 192	▲ 181	96	▲ 277	▲ 203
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	9	4	▲ 2	2	▲ 53	▲ 6
	ステンレス	10	24	7	31	6	▲ 17
	計	11	28	5	33	▲ 47	▲ 23
災害影響	12	—	▲ 45	▲ 45	—	▲ 45	▲ 45
経常利益 <実力ベース※>	普通鋼・特殊鋼	13	▲ 13	32	19	▲ 19	45
	ステンレス	14	▲ 8	▲ 10	▲ 18	▲ 48	▲ 2
	計	15	▲ 21	22	1	▲ 67	43

※ 実力ベースは、在庫評価と災害影響を除く

## 2. 諸元

	No	2018年度上期			2017年度	差異	
		4-6月期 (実績) a	7-9月期 (実績) b	(実績) c	上期 (実績) d	① c-d	② b-a
粗鋼生産量 (万トン)	普通鋼	1	57	56	113	▲ 9	▲ 1
	特殊鋼	2	11	11	22	2	0
	小計	3	68	67	135	▲ 7	▲ 1
	ステンレス	4	17	17	34	0	0
	計	5	85	84	169	▲ 7	▲ 1
販売数量 (万トン)	普通鋼	6	63	57	120	▲ 8	▲ 6
	特殊鋼	7	12	11	23	0	▲ 1
	小計	8	75	68	143	▲ 8	▲ 7
	ステンレス	9	13	13	26	▲ 2	0
	計	10	88	81	169	▲ 10	▲ 7
鋼材平均単価 (千円/トン)	11	128	133	130	128	2	5
輸出比率 (金額ベース, %)	12	13	12	13	14	▲ 1	▲ 1
輸出為替レート (円/ドル)	13	109	112	110	111	▲ 1	3

## 3. 経常利益差異内訳

①2017年度上期 (実績) 対 2018年度上期 (実績)

(億円)

(普・特) (ステンレス)

2017年度上期(実績)		148	変動要因		93	55
変動要因	販売関連	20	価格差 50、数量構成差 ▲30(内災害影響 ▲20)		▲ 10	30
	購買関連	▲ 65	鉄鉱石 5、ニッケル原料 ▲50、クロム 15、 輸入為替差 15、その他 ▲50		0	▲ 65
	コスト等	▲ 72	災害影響 ▲25、電力単価 ▲10、油類 ▲15		▲ 49	▲ 23
	子会社等	5			▲ 5	10
	以上計	▲ 112	(実力ベース ▲67、災害影響 ▲45)		▲ 64	▲ 48
在庫評価	▲ 47	80→33(内ステンレス 25→31)		▲ 53	6	
計	▲ 159			▲ 117	▲ 42	
2018年度上期(実績)		▲ 11			▲ 24	13

## ②2018年度4-6月期(実績) 対 2018年度7-9月期(実績)

(億円)

(普・特)(ステンレス)

2018年度4-6月期(実績)		7	変動要因		▲ 9	16
変 動 要 因	販売関連	0	価格差 10、数量構成差▲10(内災害影響▲20)		0	0
	購買関連	▲ 10	クrom▲5、輸入為替差▲5		▲ 5	▲ 5
	コスト等	▲ 2	災害影響▲25、油類▲5、合理化等		0	▲ 2
	子会社等	10			5	5
	以上計	▲ 2	(実力ベース 43、災害影響▲45)		0	▲ 2
在庫評価	▲ 23	28→5(内ステンレス 24→7)		▲ 6	▲ 17	
計	▲ 25			▲ 6	▲ 19	
2018年度7-9月期(実績)		▲ 18			▲ 15	▲ 3

## 4. 貸借対照表

(億円)

		対2018/3末				対2018/3末	
現預金	145	▲	1	有利子負債	2,223	▲	16
売上債権	622	▲	30	その他の負債	2,635		234
たな卸資産	1,708		188	負債合計	4,858		217
その他流動資産	151	▲	55	資本金・資本剰余金	1,063		—
有形・無形固定資産	2,858	▲	94	利益剰余金	700	▲	197
投資等	1,612	▲	26	自己株式	▲ 5	▲	0
				その他の包括利益			
				累計額	347	▲	31
				非支配株主持分	135	▲	7
資産合計	7,100	▲	19	純資産合計	2,241	▲	236
				負債・純資産合計	7,100	▲	19

## II. 2018年度業績予想

## 1. 損益状況等

(億円)

	No	2018年度			2017年度 (実績) d	差異	
		上期 (実績) a	下期 (予想) b	(予想) c		① b-a	② c-d
売上高	1	3,000	3,300	6,300	6,141	300	159
営業利益	2	▲ 29	11	▲ 18	178	40	▲ 196
経常利益	普通鋼	▲ 15	▲ 15	▲ 30	89	0	▲ 119
	特殊鋼	▲ 9	4	▲ 5	8	13	▲ 13
	小計	▲ 24	▲ 11	▲ 35	97	13	▲ 132
	ステンレス	13	42	55	91	29	▲ 36
	計	▲ 11	31	20	188	42	▲ 168
親会社株主に帰属する当期純利益	8	▲ 181			130		
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	2	▲ 6	▲ 4	59	▲ 8	▲ 63
	ステンレス	10	31	22	41	▲ 9	12
	計	33	16	49	100	▲ 17	▲ 51
災害影響	12	▲ 45	▲ 35	▲ 80	—	10	▲ 80
経常利益 <実力ベース>※	普通鋼・特殊鋼	13	19	30	49	11	11
	ステンレス	▲ 18	20	2	50	38	▲ 48
	計	1	50	51	88	49	▲ 37

※ 実力ベースは、在庫評価と災害影響を除く

## 2. 諸元

	No	2018年度			2017年度 (実績) d	差異	
		上期 (実績) a	下期 (予想) b	(予想) c		① b-a	② c-d
粗鋼生産量 (万トン)	普通鋼	1	113	119	232	238	6 ▲ 6
	特殊鋼	2	22	20	42	40	▲ 2 2
	小計	3	135	139	274	278	4 ▲ 4
	ステンレス	4	34	34	68	66	0 2
	計	5	169	173	342	344	4 ▲ 2
販売数量 (万トン)	普通鋼	6	120	134	254	256	14 ▲ 2
	特殊鋼	7	23	25	48	46	2 2
	小計	8	143	159	302	302	16 0
	ステンレス	9	26	30	56	56	4 0
	計	10	169	189	358	358	20 0
鋼材平均単価 (千円/トン)	11	130	132	131	128	2 3	
輸出比率 (金額ベース, %)	12	13	13	13	13	0 0	
輸出為替レート (円/ドル)	13	110	110	110	111	0 ▲ 1	

## 3. 経常利益差異内訳

## ①2018年度上期(実績) 対 2018年度下期(予想)

(億円)

(普・特) (ステンレス)

2018年度上期(実績)		▲ 11	変動要因	▲ 24	13
変動要因	販売関連	65	価格差 45、数量構成差 20(内災害影響 15)	10	55
	購買関連	10	鉄鉱石 5、石炭 20、ニッケル原料▲5、クロム▲5、 輸入為替差▲5、その他 0	25	▲ 15
	コスト等	▲ 11	災害影響▲5、油類▲15、電力単価 10	▲ 14	3
	子会社等	▲ 5		0	▲ 5
	以上計	59	(実力ベース 49、災害影響 10)	21	38
在庫評価	▲ 17	33→16(内ステンレス 31→22)	▲ 8	▲ 9	
計	42		13	29	
2018年度下期(予想)		31		▲ 11	42

## ②2017年度通期(実績) 対 2018年度通期(予想)

(億円)

(普・特) (ステンレス)

2017年度通期(実績)		188	変動要因	97	91
変動要因	販売関連	135	価格差 155、数量構成差 ▲20(内災害影響 ▲25)	10	125
	購買関連	▲ 105	鉄鉱石 10、ニッケル原料▲90、クロム 10、 輸入為替差 25、その他 ▲60	20	▲ 125
	コスト改善等	▲ 127	災害影響▲55、油類▲40、電力単価差▲15	▲ 74	▲ 53
	子会社等	▲ 20	海外関連会社等	▲ 25	5
	以上計	▲ 117	(実力ベース▲37、災害影響▲80)	▲ 69	▲ 48
在庫評価	▲ 51	100→49(内ステンレス 41→53)	▲ 63	12	
計	▲ 168		▲ 132	▲ 36	
2018年度通期(予想)		20		▲ 35	55

## 4. 株主還元

第2四半期末配当(中間配当)については、収益状況等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら無配。期末配当に関しては現時点で未定。

〔参考〕有利子負債・ネットD/Eレシオ

	2016/3末	2017/3末	2018/3末	2018/9末
有利子負債(億円)	2,795	2,450	2,240	2,223
D/Eレシオ	1.32	1.15	0.96	1.06

以上